

第 415 回岩手県青少年環境浄化審議会議事録

1 日 時

平成 27 年 9 月 10 日 (木)

午後 2 時 から 午後 3 時 15 分まで

2 場 所

県庁 R (13) 階 P 1 - K 会議室

3 出席者

(1) 委員 (6 名)

遠藤 隆 会長

白畑 範子 委員

内宮 眞 委員

米澤 慎悦 委員

佐藤 文子 委員

高橋 真紀 委員

(2) 県側 (2 名)

若者女性協働推進室 青少年・男女共同参画課長 中里 裕美

若者女性協働推進室 主査 木野下 博道

4 会議の概要

(1) 開 会

中里課長の挨拶に続き、木野下主査から「県内の非行状況について」と題し情報提供あり。

(2) 審議会成立

事務局から、6 名の委員が出席したことにより、青少年のための環境浄化に関する条例第 23 条第 2 項の規定 (委員の半数以上の出席) に基づき、審議会成立を報告。

(3) 議事録署名人の指名

議事録署名人は会長のほかに、会長が米澤委員を指名。

(4) 議事 (要旨)

【遠藤会長】

本日の審議会は「諮問図書」の審議です。

【事務局】

条例第 10 条第 1 項に基づく「青少年に不健全な図書類の指定」の適否について、知事の諮問事項 (図書類 5 冊) を説明。

【遠藤会長】

それでは、審査に入ります。各委員は審査をお願いします。

— 各委員審査 —

【遠藤会長】

審査が終わったようですので、各委員から審査結果の発表をお願いします。

【高橋委員】

全冊指定をお願いします。

1 番については、デジタル万引きというものが載っており、これは最近、書店で問題になっていることで、短時間のうちに携帯で撮ることができ、まねて欲しくないものですし、その他にも犯罪を誘発するようなことが書いてありました。

2 番は、少年犯罪に関することが具体的に載っており、指定とさせていただきます。神戸の事件の少年 A の絶歌というものが売っていますが、実は知りたいと思うような潜在意識を刺激する感じの記事も見受けられ、犯罪を誘発してしまうのではないかとということが気になりました。

3 番に関しては、JK とか、暴力団とか、結構残虐な記事が多く、読んでいてとても苦痛を伴うものでしたし、わいせつな写真も多いのが気になりました。

4 番は、入れ墨を取り上げた記事があり、入れ墨は非常にリスクを伴うものなのですが、それをあえて格好いい、アートという風に持っていくという記事で、そういう影響で最近タトゥーをしたいという若者が増えているのではないかと感じました。

5 番もそうなのですが、事件現場を捉えた写真とか記事が多く、つい目を背けたくなくなってしまふもので、悪影響を与えるのではないかといい指定とさせていただきます。

【米澤委員】

私も全冊指定をお願いします。

1 番は、タイトルどおりヤバいグッズ特集ということで、本当にそのまま悪用してしまえば犯罪になるものが多かったです。

2 番については、少年犯罪の特集が具体的に載っており、影響されなければ良いなと思いました。

3 番は、少年犯罪もそうですし、ヤクザとか暴力的な特集もあり、犯罪を誘発するような死体の消し方とかが具体的に書かれていました。

4 番については、卑わいな写真も多く、入れ墨もページを割いており、ファッション感覚というような話もありましたが、軽く見られがちなので、子どもたちに影響を与えてしまうのではないかといいました。

5 番は、そんなに多くはないのですが、残虐な影響を与えてしまうような記事もありましたので、結果的に全冊指定をお願いします。

【白畑委員】

同じく全冊指定でお願いします。

先ほどもありましたが、携帯で撮って速攻で見るという、それがごくごく普通の状態になっている中で、こういうものが書店に並んでいて、長い時間をかけなくてもできるということですし、どれもタイトル的にも明らかに刺激的なものばかりなので、陳列場所を徹底して欲しいと思います。

それと、キーワード的には、本当に興味をそそるような、子どもたちからするとアイドルとか少年犯罪のこと、被害に遭った方々の具体的なものがわかるものとかがどれをとっても書いてある状態だったので、全冊指定でお願いします。

【内宮委員】

全冊指定でお願いします。

1番は、隠し撮りとか万引きの違法行為の紹介あったということですし、2番に関しては、マリファナとか少年犯罪、殺人ということですが、それ以上に宣伝の部分、ここに電話すれば、問い合わせすればという卑わいな宣伝があるということ自体でもう青少年にとってダメではないかということ。

3番に関しては、特に暴力的な部分の表現が多かったということ。

4番、5番については、隠し撮りというか、その部分を強調する写真とか表現があって、5番は、最初に読んだときは、この程度なら良いかと思ったのですが、途中で呪いのマンガや隠し撮りを強調した写真があり、これも指定で良いと思い、全冊指定でお願いします。

【佐藤委員】

私も全冊指定でお願いしたいと思います。

皆さんがお話したように、1番は具体的に色々と書いてありますし、2番、3番、4番、5番は、残虐、わいせつな部分があったり、マリファナとか大麻の辺りでは、外国では合法化しようとするのが書いてあり、そんなことが書いてあると良いのかなと思わせるような書き方ですし、4番の入れ墨は、粹とか伝統という言葉を使っていますが、そういう言葉で表現されると芸術的なもののように捉えてしまう。この前もテレビで元プロ野球選手が入れ墨を入れているという話をしていましたが、そういうものがやはり悪影響を与えてしまうと思いました。

【遠藤会長】

はい、どうもありがとうございました。

私も全冊指定ということで、今回は例会以上に残酷な表現とか、麻薬とか具体的手口をもたらしることが多く、ちょっと心配だと思いました。

それから、マスコミの取り上げ方が問題なのかわかりませんが、大阪の中学生被害の殺人事件とか、今日も横浜で16歳の少女が36歳の男性に殺害されたという報道があり、出会い系利用なのか出会った翌日に殺されるなど大人が幼い子どもたちを犯罪に巻き込むという行為が多くなっており、夜の徘徊とかで深刻な事件に巻き込まれることが多くあるので、一定の形でも当

審議会が子どもたちの被害防止に役立っていければと感じました。

そういうことで、全員一致で全冊指定ということで答申させていただきま
す。

(5) その他

次回の開催予定として、平成 27 年 10 月 9 日（金）を提案。

審議会委員署名

会長 _____

委員 _____